



平成18年2月28日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 福島 孝一
(コード番号 5713)
問合せ先 経理部財務決算担当部長
中山 靖之
(TEL. 03-3436-7926)

平成18年3月期 業績予想の修正(連結および単独)および

期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成17年10月28日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期 連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	530,000	63,000	40,000
今回修正予想(B)	620,000	90,000	53,000
増減額(B-A)	90,000	27,000	13,000
増減率(%)	17.0	42.9	32.5
(ご参考) 前期の実績(平成17年3月期)	484,585	54,486	37,017

2. 平成18年3月期 単独業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	400,000	39,000	26,000
今回修正予想(B)	470,000	61,000	38,000
増減額(B-A)	70,000	22,000	12,000
増減率(%)	17.5	56.4	46.2
(ご参考) 前期の実績(平成17年3月期)	354,594	33,210	21,233

3. 平成18年3月期 期末配当予想の修正

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
前回発表予想	0円00銭	10円00銭	10円00銭
今回修正予想	0円00銭	14円00銭	14円00銭
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	0円00銭	8円00銭	8円00銭

4. 修正の理由

単独業績につきましては、資源部門、金属部門において銅および金の価格が高騰を続け、一時調整状況となったニッケルの価格も年末以降上昇し、高水準を持続しています。また為替も円安傾向が継続しています。これらに加えて、電子材料部門、機能性材料部門においてエレクトロニクス材料需要が堅調に推移していることなどにより、前回発表に比べ売上高、経常利益、当期純利益が大きく増加する見通しとなりました。

連結業績につきましても、単独業績予想の伸びに加えて、海外鉱山会社の売上高、経常利益、当期純利益が増加したことなどから、前回発表に比べ売上高、経常利益、当期純利益が大きく増加する見通しとなりました。

今回の平成18年3月期の業績予想の大幅な上方修正を勘案いたしまして、1株当たり期末配当金を前回発表より4円00銭増配し、14円00銭とする予定であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上